

平成 24 年 12 月 13 日

東京都千代田区二番町 2 番平田ビル 1 階
社会起業大学 運営事務局 広報課

九州に初上陸！

社会起業家を育成するビジネススクール

2014 年 4 月開校に向けて本格準備

日本初、社会起業家の育成を目的に2010年4月に開校したビジネススクール「社会起業大学」(運営:リソウル株式会社、住所:東京都千代田区麹町、代表取締役:田中勇一)は、地元に根ざして価値創造を続ける創業60年の山口建設工業株式会社(住所:福岡県北九州市、代表取締役社長:山口典浩)と連携し、2014年4月の九州校設立を決定し、本格的に準備を開始しましたので、ご報告をさせて頂きます。(採用情報:<http://socialvalue.jp/profile/recruit.html>)

社会起業大学

日本で初めての「社会起業家を育成する」ことを専門とする社会人ビジネススクールです。3つの特長である「学習」「仲間」「支援」を通じて、通常では利益が上げにくいためビジネスの対象となりにくい分野について、事業性を確保し、自らの活動により収益が生まれる仕組みを作り、効果的・持続的に社会的課題の解決を図ることができる起業家を育成しています。自分らしさと社会貢献を重ね合わせた生き方・働き方を見出し、事業や活動が持続可能となるためのビジネスの手法を学びます。誰もが自らの使命に気づき、社会に対して課題解決できる人材となれるよう、「学習」「仲間」「支援」でサポートしています。なお、社会人の皆様が会社帰りにも無理なく通えるよう、平日の19時-22時と土日にて授業を実施しています。[\(http://socialvalue.jp/\)](http://socialvalue.jp/)

名誉学長



田坂 広志(たさか ひろし)
社会起業家フォーラム 代表
多摩大学大学院 教授

1951年生まれ。1974年、東京大学工学部卒業1981年、東京大学大学院修了。工学博士(原子力工学)。2011年3月29日~9月2日、内閣官房参与として原発事故対策、原子力行政改革、原子力政策転換に取り組む。著書は60冊余。現在、海外でも旺盛な出版と講演の活動を行い、Philosopher and Poetとしての独自のスタイルで国際的な活動を展開している。

顧問および講師(抜粋)



横石 知二 (よこいし ともじ)
株式会社いのどり 代表取締役社長
1981年以降、16年連続して農産物の売り上げを伸ばす。1986年、彩を開発し、1991年特産品開発室長に就任。1996年4月、上勝町に転籍。産業情報センターと株式会社いのどりの責任者として彩をはじめ、特産品の企画販売を行う。同年、高齢者が使える情報ネットワークシステムを開発。2007年7月、「News Week(日本版)」世界を変える社会起業家100人に選出。



坂本 光司 (さかもと こうじ)
法政大学大学院政策創造研究科 教授
同大学院(MBAコース)兼任教授
1970年 法政大学経営学部卒業。静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授等を経て、現職。専門は中小企業経営論・地域経済論・地域産業論。1987年出版の「円高、国際化と地域産業」(静岡新聞社)で、中小企業研究奨励賞本賞を受賞。著書に「日本でいちばん大切にしたい会社」(あさ出版 2008年)、他60冊以上。

社会起業家／日本のソーシャルビジネスは、英国の約 1/24 の市場規模

社会起業とは、本来、行政府や公的機関が行う「社会福祉」や「教育」などの分野で、民間人が、企業のビジネス手法を取り入れて“収益などの事業性を確保しながら社会貢献する活動”です。従来ボランティアなどに多く頼っていた社会的課題の事業を、収益が生まれる仕組みを作り、効果的・持続的に解決を図ります。

経済産業省によると、日本におけるソーシャルビジネス(社会的企業)市場は約 2,400 億円で、英国の約 5.7 兆円のわずか 1/24 の規模しかありません。また事業者数は日本が約 8,000 団体に対し、英国 55,000 団体、雇用規模では日本がわずか約 3.2 万人に対し、英国 77.5 万人にも達し、日本のソーシャルビジネス分野の遅れが指摘されています。

本件に関するお問い合わせ先

社会起業大学 運営事務局 広報課 担当:三池 奈奈 (みいけ なな)

電話: 03-6380-8444 (平日 10:00-19:00) FAX: 03-6272-5888 メール: office@socialvalue.jp